

INGING MOTORSPORT
INGING MOTORSPORT OFFICIAL WEBSITE OF PAPER [<http://www.inging.co.jp>]

[Pd.7] 2007 9.15-16
SPORTS LAND SUKO

INGING NEWS PAPER VOL.06

FREE
無料

PERSONAL PICKUP

フォーミュラニッポン BOSS-INGINGレースクイーン
[石本なみ] [中島彩乃]

BOSS INGING GIRL

VOL.2

RACE REPORT 第6戦 富士スピードウェイ

Round6 FUJI SPEEDWEY

<http://www.inging.co.jp>

Support by P-ENTER

INGING NEWS PAPER VOL.6 [インギング ニュースペーパー]

発行：株式会社P-ENTER ネット：P-ENTER文化事業部
〒1170-0013 東京都品川区東品川3-23-5 P-ENTER東京ビル

2007年9月発行 価格500円



2007年、F・ニッポン、BOSS・INGINGのレースクイーンとして参戦。BOSS・INGINGの華となり、サーキット場でレースを盛り上げる。

PERSONAL PICKUP ① BOSS・INGING(フォーミュラニッポン)レースクイーン

Nami Ishimoto

[石本 なみ]
 生年月日：1980年11月4日
 身長：155cm



http://yaplog.jp/nami_red/

Profile 2007年F・ニッポン、BOSS・INGINGよりBOSS・INGINGガールとしてレースクイーンデビュー。BOSS・INGINGでレースクイーンを務め、BOSS・INGINGブースにてMCを担当。その他、各TV番組を兼ね、イベントコンパニオン・MC・レースクイーン・モデルと多岐のメディアで活躍中。

Message みなさん、こんにちは！BOSS・INGINGガールの「なみ」こと(石本なみ)です。BOSS・INGINGガールの中では1番ミニコンなので、すでに分かって貰っているかと思いますが(笑)元気がいっぱいなんです！「BOSS・INGING」チームを応援しています！私が初めてサーキット場で、駆けつけるマシンのエンジン音を聞いた時は、耳で聞くのではなく体感で感じるエンジン音を体験しました。あの感動がクワン、ドクワンと高鳴り、鼻息が立ちくらい。体が震動で震えまくりました。マシンに乗り込んでいるドライバーさんの姿や、チームの皆様の一体感、応援してくださるファンの方の熱い声、なを身近で感じる事ができ本当に感謝、尊敬、憧れとドラマがいっぱいです。皆様にも是非この感動とドラマを、サ

ーキット場で感じて頂けたらなあ~と思います。ドライバーさんの熱い魂をサーキット場で感じたいですね！頂ければBOSS・INGINGチームのりになること間違いなしです！みなさんBOSS・INGINGガールのドライバーさんは、カーナンバー33番目ローニンクワインタレリ選手と、カーナンバー34番目高橋選手ですが、レース場ではお2人のサイン会や私達BOSS・INGINGガールのキナルオンステージなど楽しいイベントが自由押しとなっておりますので、みなさん是非BOSS・INGINGブースに遊びに来て下さいね！2007年、ドニントンは今週末7戦を締め切る3戦ですが、この3戦中にローニンクワインタレリ選手と高橋選手、お2人のダブル入賞で表彰目以上になれる。私達と一緒に盛り上げ、楽しんで頂きたいです！

PERSONAL PICKUP ② BOSS・INGING(フォーミュラニッポン)レースクイーン

Ayano Nakajima

[中島 彩乃]
 生年月日：1986年8月1日
 身長：170cm

<http://ameblo.jp/nakajimaayano/>

Profile 本年より本格的にF・ニッポン、BOSS・INGINGよりBOSS・INGINGガールとしてレースクイーンデビューを果たす。また、レースクイーン以外にも、フットサル大会などでも活躍中。特技はフライングタッチ、ダンス、バレーボール、読書とオナジ、剣道経験、ゲーム、車の運転、読書。京都大学に3年勉強して卒業と専攻中。

Message 皆さんこんにちは、BOSS・INGINGガールの中島彩乃です！2006年のF1の最終戦地獄サーキットBOSS・INGINGガールとして初デビューしました。2007年のF・ニッポンでもBOSS・INGINGを応援することが出来るので今年からは皆さんに、「のっち」と呼んでもらって、なんだか嬉しかったですよ。今年も頑張っていきますので、応援は是非続けてみてください！これからも「のっち」と呼んでください(笑)。サーキットの夏は朝晩涼しく、カンカン照りの日差しが、暑さの予感を感じないサーキットをドライブしている光景を見たときは、ブルッと震動が走りまわりました。そして自然とお腹をひっこめました(笑)。各大会のレーサーの個性や選手、ローニンクワインタレリ選手と乗車する時は、毎回興奮、その感動と一体感でも何でも何の覚悟も出ないしやらないというくらい、緊張してしまいます。また、ピットワークなどは最近ではその感動した光景を見る事が出来るので、是非是非体験してみてください！そしてBOSS・INGINGブースでは、選手のサイン会を始め、私たちBOSS・INGINGガールも参加します。何れにも楽しんで動かし、取り巻く性格を活かして、頑張りますので是非遊びに来て下さい。1人多くの方にBOSS・INGINGを応援して欲しいので、私も一生懸命頑張ります！皆さん応援よろしくお願いします！



RACE REPORT 第6戦 2007年8月25日-26日 富士スピードウェイ **Formula Nippon Round6 FUJI SPEEDWAY**

クワンタレリは朝一番のスケジュールで行われたフリー走行で周回数を稼ぎ、決勝レースを見届けたシミュレーション作業を行う。横濱はリアショックユニットの交換、フロントサスペンションの調整を繰り返し、車体セッティングを調整する。クワンタレリは10番手、横濱は11番手でフリー走行は終了した。決勝戦でのクワンターバルにて、クワンタレリは「予選成績は悪いが、車体も決まっている。調子は悪くない」、横濱の方も「BOSS・INGINGの設備を一層に入賞させてあげる」と力強く語った。(昨日の予選3番手であった松田(MAPILI)が朝のフリー走行でタイヤレギュレーション調整のペナルティにより13番グリッドへと降格され、クワンタレリはスタート位置がひとつ繰り上がり、7番手からのスタートとなる。午後2時29分、真夏の日差しがコースを照らす。レースウィーク一の暖かいコンディションの中、85周の決勝レースはスタート、フロントロウの小林豊史(PIAA)がエンジンストールに見舞われ、グリッド上立ち往生。ここに優勝のチャンスが広がるアクシデントが発生。このとき、横濱は好スタートを切ってポジションを上げていたものの、なんとクワンタレリがエンジンストール、4列目アウト側のスターティンググリッドに止まっている。クワンタレリはなんと11番手からレースに復帰してからの追い上げとなる。車両振動のため直前にむたりペースカーが導入され、クワンタレリは直前に車線が入れられる形となが熱帯の暑気候に響く。直前にレース再開されるが、このペースカーでのスロ一定行中の間に予選成績が付けられているピットイン作業でのロスタイムを無小傷に食い止めるようにするチームもいる。横濱(Team LeMans)、横(TOM'S)、青木(SZIGEN)がルーティン

のピットイン作業を済ませた。BOSS・INGINGは、転落を喫するところから直前に再周回を覚悟、中盤30周目、横濱が8番手走行中にピットイン、タイヤ交換、絶望を演じたピットアウト、14番手でレースに復帰。まだピットインをしていない車も多くありどこまで順位を上げるか期待された。クワンタレリはピットイン後36番手からスタート。上位陣がピットインをする度に順位を上げることとなる。39周目4位、41周目ついにクワンタレリはトップへと躍り出た。そこから4日目のピットインまでピットインを続けて順位を落としたが、ピットインでのロスタイムを加算しなければいけないピットアウト後の順位は6番手。最終ラップまで車を走らすベリタ(KONDO)を追い越めるが途中で足が止まる。7位でチェックカーを受けた。横濱は自己ベストを更新しながらのレース後半の活躍だったが、ポイント圏内には届かず、惜しくも10位でのフィニッシュとなった。

BOSS・INGINGブースにてレーザーサイン会を開催!
 BOSS・INGINGは、BOSS・INGINGブースにてローニンクワインタレリ選手(33号車ドライバー) 横濱高橋選手(34号車ドライバー)のサイン会を始め、BOSS・INGINGガールのサイン会やファンを楽しくさせるイベントを開催、是非ご来場ください。
サイン会の開催はインテグレーションブースにてご確認ください。